

訪問リハビリ事例紹介 ～在宅生活安定にむけたリハビリ～

新潟南病院 訪問リハビリでの一例

骨折で入院し、病院でリハビリを受け、自宅に退院することになった。入院前は介護を必要とせず、出かけることもできていたが、退院時には歩行器を使わなければ歩けない状態に。

実際に家ではどんな生活をすれば良いのか…

退院後の生活を安定させるため、退院直後より訪問リハビリの利用を開始。



目標：退院後の生活を安定させる！

- * 自宅環境に合わせた歩行器の選定・歩き方指導
⇒ 自宅内移動が自立した
- * 外出のための玄関環境調整（リフトの導入）・介助指導
⇒ 家族との外出ができるようになった
- * 自宅環境に合わせた自主トレ指導
⇒ 訪問リハビリがない日にも運動を継続した
- * デイサービスとの連携（運動内容の確認・共有）
⇒ 訪問リハビリ卒業後もリハビリが継続できた
- * 日課である外出先の環境確認・動作指導
⇒ 床屋に行くという日課を再開できた



退院後の生活安定！
＝訪問リハビリ目標達成！
デイサービスの継続！

訪問リハビリ卒業！

入院前に比べ身体機能や動作能力は低下したが、自分でできること、介護を受ける必要があることを明確にすることで、自宅での生活を安定させることができました。

訪問リハビリは生活能力や生活の質の向上としては有効だが、運動の機会としては通所系サービスの方が有効です。

訪問リハビリでの目標を達成した後は、必要なサービスの利用について連携をとり、家族にも生活自体がリハビリとなることをご理解いただき、協力していただくことで訪問リハビリは卒業しました。

入院中に頑張ったリハビリをしっかりと生活に活かし、退院後の生活を安定させるために訪問リハビリは有効です。



新潟南病院 訪問リハビリテーション

*お気軽にご相談下さい。

〒950-8601 新潟市中央区鳥屋野 2007 番地 6

電話：025-284-2511 FAX：025-284-2080



facebook

SNS でも情報配信を行っています！

Instagram



MINAMIHONREHA